

岐阜県立東濃実業高等学校

学校長 亀山 芳久

学校住所 可児郡御嵩町伏見 891 電話 0574-67-0504

1 会議の名称 平成23年度岐阜県立東濃実業高等学校 学校評議員会 (第1回)

1 会議の構成 委員 神田 久嗣 (株)加藤製作所 (企業関係)
伊藤 和子 国際ソロプチミスト可児会員 (地域住民代表)
奥村千恵子 御嵩町青少年育成推進委員 (地域住民代表)
兼松 修 伏見公民館館長 (地域住民代表)
古山 光司 可児市青少年育成推進委員 (地域住民代表)

学校側 亀山 芳久 校長
花田 耕司 教頭
土本 泰 教頭
宮西 武彦 事務長
鈴木 伸司 教諭 (教務主任)
渡辺 俊樹 教諭 (生徒指導主事)
渡辺 克人 教諭 (進路指導主事)
相川 長徳 教諭 (商業科主任)
林 智子 教諭 (生活文化科主任)

3 会議の目的 学校運営等について、地域住民や企業関係者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。

4 会議の開催 平成23年 6月 23日(木) 午後1時30分～午後3時30分
委員5名と学校側8人が出席。(土本教頭欠席)

5 会議の概要

(1) 学校長挨拶・評議員委嘱・自己紹介

(2) 授業参観 5限(13:25～14:15)

意見 1 どの授業も、生徒が落ち着いて授業に取り組み、明るく楽しい雰囲気でした。

意見 2 地域の方々「華寿司の会」9名が指導されている郷土料理の調理実習の様子を参観させて頂きました。地域との交流と文化の伝承が同時になされて、生徒も楽しそうでした。

(3) 平成23年度本校教育の重点について

- ① 学校長より ② 教務部より ③ 生徒指導部より ⑤ 進路指導部より
⑥ 商業科より ④ 生活文化科より

(4) 学校運営・教育活動について (意見交換)

意見 3 生徒の交通事故の件数が増加しているようですが、原因はあるのでしょうか。
(回答：特に大きな増加傾向にあるわけではありませんが、生徒がきちんと報告してくれるようになった事も一因だと思われます。)

意見 4 就職率が昨年度は32%だとの事ですが、今年度の求人状況等はどうですか？
(回答：今年度は不況の影響もあってか、就職希望者が昨年度より10%ほど増加しています。求人開拓には昨年度よりも力を入れて取り組んでいます。)

意見 5 生徒の身だしなみはとてもきちんとしています。ただ、クールビズの観点から夏のネクタイ着用は無くても良いのではと思いますが？
(回答：男子のカッターシャツにはネクタイ着用としていますが、開襟シャツにはネクタイは着けません。ただ、女子のリボンも夏季でも着用しています。地域の方々に身だしなみの良さを認められていますので、クールビズの観点から少し逸れるとは思いますが、きちんと指導して行きたいと思ひます。)

意見 6 エアコンの使用はどのようになっていますか。
(回答：生徒会から、設定温度28℃を守ろうと呼びかけました。また、節電への意識を高めることを全校集会で確認しました。)

意見 7 求人状況は、自動車関連を中心に回復しつつあると感じています。人手不足の企業も出てくる事が予想されます。適切な進路指導をお願いします。

意見 8 今年の卒業式で、生徒は数多くの資格を持って卒業していると知りました。たくさんの資格を武器にして社会での活躍を期待します。

6 会議のまとめ

今年度は部活動も活躍を増し、ボート部の世界ジュニア選手権(イギリス)出場をはじめ、ワープロ部の県初優勝・情報処理部の県準優勝・野球部ベスト8(県大会シード校)とがんばっています。部活良し、資格取得良し、進路良しとなれるよう、日々努力を重ねて行きたいと思ひます。